



個別指導塾フォルテ

×



算数

5年生

第16節

平均



平均の意味を理解しよう！

例題

FC町田ゼルビアの選手たちの年れいを調べたところ、このような結果になりました。
この5人の年れいの平均を求めてみよう。



27さい



23さい



24さい



31さい



30さい

解き方 [A]~[C]を埋めてみよう

$$(27+23+24+31+30) \div [A]$$

$$=[B] \div [A]$$

$$=[C] \text{ さい}$$

答え

$$[A] 5 [B] 135 [C] 27$$

ポイント

いくつかの数量を
等しい大きさになるように
ならしたものを
平均と言います。

平均 = 合計 ÷ 個数 / 人数
で求めることができます。



FC町田ゼルビアのホームゲームにおける、
過去5年間の町田GIONスタジアムの観客動員数を調べたところ、
右の表のようになりました。(百の位を四捨五入して、がい数で表示)

この5年間の平均の観客動員数を求めましょう。

観客動員数：試合を観るために、来場した人の数のこと。

2023	約117,000人
2022	約68,000人
2021	約54,000人
2020	約27,000人
2019	約99,000人

計算スペース



答え

【コラム】数字を使った論理パズル

【問題】

17個のサッカーボールがあります。太郎、次郎、三郎の三人は以下の条件に従って、サッカーボールを三人で分けるように言われました。

【条件】

太郎は2分の1を、

次郎は3分の1を、

三郎は9分の1を受け取ること。

しかし、この条件ではうまく分けることができない。

困り果てた三人が友人に相談したところ、友人は「あること」をしてサッカーボールの分配を条件通りに行った。

さて、友人はいったい何をしたのだろうか？

右側に答えがあります。

友人がおこなったのは、**新たなサッカーボールを1つ持ってきて総数を18個にすること**、です。

これにより、

太郎：18個の2分の1 = 9個

次郎：18個の3分の1 = 6個

三郎：18個の9分の1 = 2個

をそれぞれ受け取る分割が可能になります。

その時点で三人が受け取ったサッカーボールは

$9 + 6 + 2 = 17$ 個

なので、1個余ります。

ここで余った1個（もともとは友人が持ってきた1個）を友人が持って帰れば、**「条件通り」かつ「誰も損をしない」分配が可能です。**

いかがだったでしょうか。

なぜこのようになるのか。今まで学んできた分数の知識で説明が出来ます。興味がある人は考えてみましょう。

FC町田ゼルビアのホームゲームにおける、町田GIONスタジアムの観客動員数をよりくわしく調べたところ、2024年はホームゲーム7試合(国立競技場開催を除く)を終えた時点で68,346人、一方2023年は全20試合で117,554人であることが分かりました。これについて次の問いに答えなさい。

(1)2024年に行われた7試合の平均の観客動員数を求めなさい。上から2けたのがい数で求めましょう。

(2)2023年に行われた20試合の平均の観客動員数を求めなさい。上から2けたのがい数で求めましょう。

(3)2024年と、2023年では1試合当たりの観客動員数はどちらが多いと言えますか。

計算スペース



がい数とは、**およその数のこと**。
「上から2けたのがい数」とは、**上から3けた目を四捨五入した数のこと**です。

答え

(1)

(2)

(3)



個別指導塾フォルテ

×



算数

答え合わせ

5年生

第16節

平均



平均の意味を理解しよう！

FC町田ゼルビアのホームゲームにおける、
過去5年間の町田GIONスタジアムの観客動員数を調べたところ、
右の表のようになりました。(百の位を四捨五入して、がい数で表示)

この5年間の平均の観客動員数を求めましょう。

観客動員数：試合を観るために、来場した人の数のこと。

2023	約117,000人
2022	約68,000人
2021	約54,000人
2020	約27,000人
2019	約99,000人

計算スペース

$$117,000 + 68,000 + 54,000 + 27,000 + 99,000$$

$$= 365,000$$

2019年から2023年の5年間の平均を求めるので、

$$365,000 \div 5$$

$$= 73,000$$



答え

73,000人

FC町田ゼルビアのホームゲームにおける、町田GIONスタジアムの観客動員数をよりくわしく調べたところ、2024年はホームゲーム7試合(国立競技場開催を除く)を終えた時点で68,346人、一方2023年は全20試合で117,554人であることが分かりました。これについて次の問いに答えなさい。

(1)2024年に行われた7試合の平均の観客動員数を求めなさい。上から2けたのがい数で求めましょう。

(2)2023年に行われた20試合の平均の観客動員数を求めなさい。上から2けたのがい数で求めましょう。

(3)2024年と、2023年では1試合当たりの観客動員数はどちらが多いと言えますか。

計算スペース

(1) $68,346 \div 7 = 9763.71\dots$

上から2けたのがい数なので、3けた目を四捨五入して、約9,800

(2) $117,554 \div 20 = 5877.7$

上から2けたのがい数なので、3けた目を四捨五入して、約5,900

(3) (1)と(2)より、2024年の方が多い。



がい数とは、およその数のこと。
「上から2けたのがい数」とは、
上から3けた目を四捨五入した数のこと。

答え

- (1) 約9,800人
- (2) 約5,900人
- (3) 2024年の方が多い